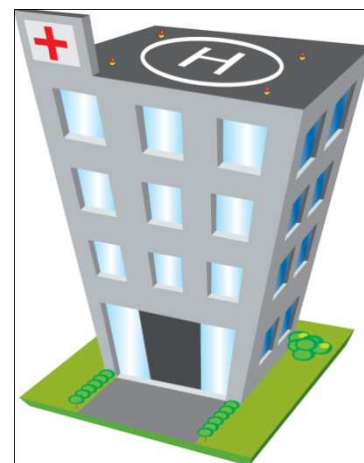


応急処置



・喘鳴 ゼイゼイ・ヒューヒューが出てきた場合

吸入の回数を増やす。

いつものネブライザーなら 3 時間毎、1 日 6～7 回まで増やすことが可能。スプレー式の気管支拡張剤も同じように使える。

・呼吸困難感がおさまらない。

呼吸ははやくするより、大きくすることを心がける。

胸とお腹の両方を使って深く、大きく息を吸う。慌てず、しっかりと吐くようにする。

息を吐き出すときは口をすぼめて、唇の隙間から吐き出すようにする。



帝人ファーマ株式会社より

・風邪や気管支炎の徴候

こういう時のために外来では、抗生剤・解熱剤・風邪薬、うがい薬などを予め処方する。

これらの薬はいつも最低 1 週間分は手持ちで確保しておいてください。

風邪薬・抗生剤は症状が完全になくなるまで最低でも 3 日間はきちんと続けましょう。